



第11回STEAM人材育成研究会

～半導体とSTEAM～ 半導体エコシステムを支える人材

半導体の開発と生産は、多様な科学・技術の「融合」であり、携わる多様な人材の「連携」が肝になります。探究型のSTEAMの学びの経験は、創造性、課題発見、課題解決、俯瞰力形成につながり、さらに「融合」と「連携」をマインドセットした人材育成につながります。

高校生のみなさんへ

半導体を知らずにもう未来は語れません。
半導体に囲まれている今、何を学ぶべきかを考える機会です。

先生方へ

多様な専門性が求められる半導体産業のリアリティーを知る機会です。
子供たちの将来の選択肢のひとつです。

STEAMに関心を寄せるみなさまへ

半導体人材育成と探究型STEAM教育の親和性について考えてみてください。

◆ 開会挨拶・司会
岡部 徹 / 東京大学生産技術研究所教授（本研究会リーダー）

◆ 講演 「半導体とは何か ～その作り方と使われ方～」
大谷 寿賀子 / ルネサスエレクトロニクス株式会社

◆ パネルディスカッション 「半導体にどうかかわってきたのか」
[モデレータ]

瀧口 友里奈 / 経済キャスター

[パネリスト]

大谷 寿賀子 / ルネサス エレクトロニクス株式会社

岡部 徹 / 東京大学生産技術研究所教授

高柳 万里子 / 東芝デバイス&ストレージ株式会社

西村 佳壽子 / パナソニックホールディングス株式会社

波多野 睦子 / 東京工業大学工学院電気電子系教授

◆ クロージング PLIJ事務局

《会場参加の方へ》終了後、登壇者と直接交流する時間がございます。

お楽しみに！（※参加は任意です）

2024

4/20 Sat
土

15:00～17:00

お申込み方法

QRコード、または、下記URLから登録サイトに入ってください、現地参加か、ウェビナー視聴かを選択して、お申し込みください。参加費無料です。

<https://bit.ly/3RT2P5Y>



※録画(スクリーンショットを含む)・録音や二次利用は固くお断りいたします。

定員：会場260名、オンライン500名

問合せ先：一般社団法人学びのイノベーション・プラットフォーム

事務局：info@plij.or.jp

開催会場 東京大学生産技術研究所 An棟 2F コンベンションホール

(東京都目黒区駒場4-6-1 駒場IIリサーチキャンパス内 ※近隣の駒場Iキャンパスではありませんのでご注意ください。)

主催

一般社団法人学びのイノベーション・プラットフォーム (PLIJ)

協力

東京大学生産技術研究所

東京大学工学系研究科

登壇者プロフィール

岡部 徹

東京大学生産技術研究所教授

一貫して、レアメタルの研究に従事。近年、レアメタルが先進電子材料への利用が進み、リサイクルに注目。東京大学副学長(社会連携)、生産技術研究所長を歴任。2023年春に紫綬褒章を受章。PLIJ設立以来、理事及びSTEAM人材育成研究会リーダー。

大谷 寿賀子

ルネサスエレクトロニクス株式会社 担当部長
名古屋大学情報学部客員准教授

ルネサスエレクトロニクス社の組み込み向けプロセッサのチーフアーキテクトとしてIOTから車載分野までの製品技術開発に従事。国際会議(VLSIシンポジウムなど)での委員を歴任。名古屋大学情報学部准教授も務める。

瀧口 友里奈

経済キャスター
東京大学工学部アドバイザーリーボード

経済キャスターとしてテレビ東京、日経CNBC、NewsPicksなどの経済番組やビジネスイベントの司会・モデレータを務める。2021年から東京大学工学部アドバイザーリーボードに就任。2023年、書籍「東大教授が語り合う10の未来予測」出版。

高柳 万里子

東芝デバイス & ストレージ株式会社
半導体事業部 シニアフェロー

東芝において半導体デバイスの設計・開発に従事。米国電子電気学会(IEEE)の半導体デバイスに関する国際会議IEDMでは2019年に委員長を務める。科学技術振興機構(JST)の評価アドバイザーとして産学官共同研究の推進にも従事。

西村 佳壽子

パナソニックホールディングス株式会社
テクノロジー本部マテリアル応用技術センター課長

一貫して半導体アナログ回路の設計開発に従事。生活・産業での利用、現場のDXなどに活用できる最先端の有機イメージセンサおよびセンシングシステムの開発リーダー。国際学会(ISSCC・IEDM等)、CREST領域アドバイザーなどの委員を歴任、科学技術イノベーションへの貢献を目指す。

波多野 睦子

東京工業大学工学院電気電子系教授
総合科学技術・イノベーション会議議員

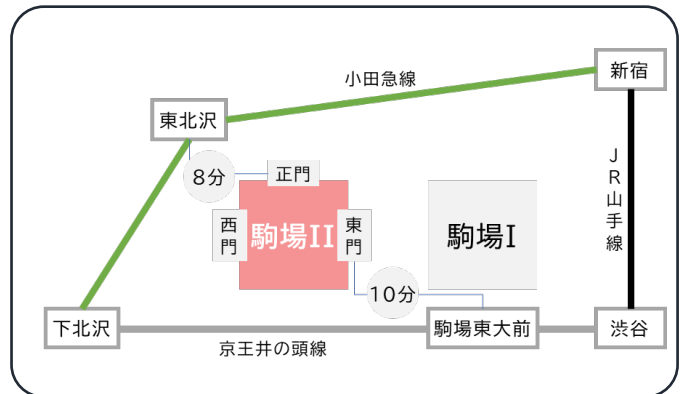
日立製作所でモバイルディスプレイやパワーデバイスの開発などに従事。東工大に移り、ダイヤモンドを用いた量子センサーの研究などに取り組み、産官学、国際共同研究に従事。応用物理学会前会長。

会場案内

駒場東大前駅に隣接する駒場 I キャンパスとは異なりますのでご注意ください。

駒場リサーチキャンパス
Komaba Research Campus

- 小田急線東北沢駅(各駅停車)より、正門経由徒歩13分
- 京王井の頭線駒場東大前(各駅停車)より、東門経由徒歩11分



会場

An棟 2F コンベンションホール

- 1 総合研究実験棟 (An棟) → 【会場: 2階コンベンションホール】
総合研究実験棟 (As棟)
 - 2 研究棟 (B-F棟)
 - 3 研究棟 (S棟) (60年記念館)
 - 4 研究棟 (T棟)
 - 5 試作工場 (テクノサポートセンター)
 - 6 食堂 コマニ
 - 7 プレハブ図書棟
- 建物入口